

<映画『うさぎ追いし』鑑賞> (6/28)

午後の2時間を使って映画『うさぎ追いし』～山極勝三郎物語～を見ました。



《生徒の感想から》

- 今日は5, 6時間目に「うさぎ追いし」を見ました。人工がんを作るには、すごい長い時間がかかったんだな～と思いました。山極さんにとっては“市川さん”という存在も大きかったと思います。「ねばり強く頑張る」ということが大切だと思ったので、自分も、何か結果を出せるように見習いたいなと思いました。
- 今日は5, 6時間目にうさぎ追いしを見て、昔ならでは、の生活をしていることが分かりました。干しいもなど、ものすごく面白くて、あと2, 3回以上見たいと思うくらい面白かったです。
- 今日は、5, 6時間目に映画鑑賞がありました。山極勝三郎博士の映画「うさぎ追いし」を見ました。山極さんは、奥さんの反対をおしきり、自分の命より大切だと言ってがんの研究をしていたし、助手の人と二人三脚で努力していて、とても感心しました。何回も何回もうさぎが死んでしまい、失敗がたくさんあったけど、それでも改良を続けて、最後には人工がん実験が成功し、現代の人の役に立っているという事は、とてもすばらしいことだと思いました。山極さんのおかげで、たくさんのがんが減ったと思うし、たくさんの人が助かっていると思います。私の身の回りにはがんの人はいないので、実感はしていないけど、テレビなどで見ていて、がんはとても怖い病気だし、毎年たくさんの人が困らされているので、山極さんの努力が無かったら、今以上にたくさんの方が出てしまっていると思います。なので、山極さんの実験に対して、感謝しないとイケないし、次の時代、また次の時代へ伝えていくべきだと思いました。そして、今回の映画を見たことで、山極さんがどれだけすごいことをして、どれだけの人に役に立っているかを知れたし、あきらめず、努力し続ければ必ずむくわれるんだと感じられました。山極さんと助手の人は、たくさんの人と協力し、支え合って研究し、たくさんの人を助けたので、すごいなと思いました。ノーベル賞はもらえなかったけど、ノーベル賞をとるだけのことをしたと思います。山極さんの研究があって、今、これだけの人が苦しんでいるので、これからはもっとがんが苦しむ人が減るといいです。